第32回 北方民族文化シンポジウム 網走・開催要項 The 32nd International Abashiri Symposium

環北太平洋地域の伝統と文化 2 アムール下流域・沿海地方

Tradition and Culture of North Pacific Rim Area 2 Lower Amur River and Primorskii Krai

北太平洋を取り囲む地域は、自然環境や生物資源だけでなく、文化的にも類似性や共通性が指摘されてきました。本シンポジウムでは、環北太平洋沿岸の地域ごとに先住民文化の特徴や変遷、現状を総合的・ 学際的に比較・検討します。今回は、対象地域としてアムール下流域・沿海地方を取り上げます。

シンポジウム

日 程 平成29年10月7日(土)・8日(日) 各日9:00~16:00

会 場 オホーツク・文化交流センター(エコーセンター2000) 大会議室 [網走市北2条西3丁目/TEL.0152-43-3704]

内 容 国内外の専門家・研究者による研究発表(同時通訳付き)

【参加無料】(レセプションには会費[5,000円]が必要です。)

- * 当シンポジウムは網走市から助成を受けて開催しています。
- *道民カレッジ連携講座(ほっかいどう学12単位1日目6単位、2日目6単位)

主催 一般財団法人北方文化振興協会・北海道立北方民族博物館

後援 北海道教育委員会、網走市、網走市教育委員会 北海道民族学会、北海道考古学会、北海道博物館協会

関連事業

のどうた

草原の音楽~馬頭琴と喉歌

平成 29 年 9 月 21 日(木) 18:00 開場、18:30 開演

会場:オホーツク・文化交流センター(エコーセンター2000) エコーホール

【出演】嵯峨治彦(馬頭琴・喉歌)、嵯峨孝子(ギター・朗読)

主催 一般財団法人北方文化振興協会・北海道立北方民族博物館

後援 網走市、網走市教育委員会、網走市文化連盟 (予定)

^{*} 当シンポジウムは網走市からの助成によって開催されます。

シンポジウム

発表者(敬称略/順不同) Speakers

アレクサンドル ペヴノフ (ロシア科学アカデミー・言語学研究所[ロシア]/主任研究員)

Aleksandr PEVNOV (Chief Researcher, Institute for Linguistic Studies, Russian Academy of Sciences / Russia)

アンドレイ サマル (ロシア科学アカデミー極東支部・歴史・考古・民族学研究所[ロシア]/研究員)

Andrei SAMAR (Researcher, Institute of History, Archaeology and Ethnography of the People of the Far East, Far Eastern Branch, Russian Academy of Sciences / Russia)

小嶋 芳孝 (金沢学院大学文学部/教授)

Yoshitaka KOJIMA (Professor, Faculty of Letters, Kanazawa Gakuin University)

井黒 忍 (大谷大学文学部/准教授)

Shinobu IGURO (Associate Professor, Faculty of Letters, Otani University)

臼杵 勲 (札幌学院大学人文学部/教授)

Isao USUKI (Professor, Faculty of Humanities, Sapporo Gakuin University)

白 尚燁 (室蘭工業大学国際国流センター/特定専門職員)

Sangyub BAEK (Project Specialist, Center for International Relations, Muroran Institute of Technology)

中村 和之 (函館工業高等専門学校/教授)

Kazuyuki NAKAMURA (Professor, National Institute of Technology, Hakodate College)

佐々木 史郎 (国立アイヌ民族博物館設立準備室/主幹)

Shiro SASAKI (Director, Preparatory Office for National Ainu Museum)

コメンテーター Commentator

荻原 眞子 (千葉大学/名誉教授)

Shinko OGIHARA (Emeritus Professor, Chiba University)

運営委員 Chairpersons

中村 和之 (函館工業高等専門学校/教授)

Kazuyuki NAKAMURA (Professor, National Institute of Technology, Hakodate College)

佐々木 史郎 (国立アイヌ民族博物館設立準備室/主幹)

Shiro SASAKI (Director, Preparatory Office for National Ainu Museum)

田口 洋美 (東北芸術工科大学芸術学部/教授)

Hiromi TAGUCHI (Professor, Faculty of Arts, Tohoku University of Art and Design)

津曲 敏郎 (北海道立北方民族博物館/館長)

Toshiro TSUMAGARI (Director, Hokkaido Museum of Northern Peoples)

中田 篤 (北海道立北方民族博物館/主任学芸員)

Atsushi NAKADA (Curator, Hokkaido Museum of Northern Peoples)

同時通訳 Simultaneous Interpreters

垣内 あと Ato KAKIUCHI / 水野 綾 Aya MIZUNO

シンポジウムプログラム

*都合により変更することがあります。

10/7(土	会場:大会議室	10/8(⊟	会場∶大会議室			
08:30	受付					
09:00	開会式	09:00	受付			
09:30	第1部: ロシア沿海地方の先史文化	09:30	第3部:アムール下流域の先住民と生業文化			
	「考古学から見る渤海時代のロシア沿海地方」 小嶋 芳孝		「アムール下流域と沿海地方の狩猟と漁業 その用具と技術の変遷」 佐々木 史郎			
	「ロシア極東の金代女真遺跡 沿海地方を中心に」 臼杵 勲		「ウデへの丸木舟ウトゥンゲ」 A.サマル			
	座長:中村 和之		座長∶田口洋美			
12:00	昼食	12:00	昼食			
13:00	第2部:アムール下流域の歴史と文化	13:00	第4部: ロシア沿海地方における先住民言語			
	「女真と胡里改 鉄資源の行方に見る完顔部勃興の 経緯」 井黒 忍		「アムール下流域における歴史的な民族接触の 言語学的証拠について」 A.ペヴノフ			
	「アムール河下流域における明朝と先住民との朝貢交易」 中村 和之		「地域言語学的観点から見た東ツングース諸語」 白 尚燁			
	座長∶佐々木史郎		座長∶津曲敏郎			
		15:30	総合討論			
			コメント:荻原眞子			
16:00	北方民族博物館視察	16:00	閉会式			
18:30	レセプション					

Program

Progr	g111					
7, Oct. Saturday Large Conference Room		8, Oct.	Sunday Large Conference Room			
08:30	Registration					
09:00	Opening Ceremony	09:00	Registration			
09:30	Session 1: Prehistoric Cultures in Primorskii Krai "Archaeological Study about the Russian Primorsky Region during Bohai Period" "Yoshitaka KOJIMA "Jurchen ruins of the Jin Dynasty in the Russian Far East" Isao USUKI Chairperson: Kazuyuki NAKAMURA	09:30	Session 3: Indigenous Peoples and their subsistence in Lower Amur River "Hunting and Fishing in Lower Amur and Primorye Regions: Change of their Equipment and Techniques" Shiro SASAKI "Utungie, Dugout Canoe of Udehe" Andrei SAMAR Chairperson: Hiromi TAGUCH			
12:30	Lunch Break	12:00	Lunch Break			
13:00	Session 2: History and Cultures of Indigenous Peoples in Lower Amur River	13:00	Session 4: Languages of Indigenous Peoples in Primorskii Krai			
	"Nüzhen and Huligai – The Rise of Wanyan Seen from the Acquisition of Iron" Shinobu IGURO "The Tribute Trade between Ming Dynasty and the Indigenous Peoples in the Lower Amur Basin" Kazuyuki NAKAMURA Chairperson: Shiro SASAKI	15:30	"Linguistic Evidence of Historical Ethnic Contacts in the Lower Amur Region" Aleksandr Pevnov "East Tungusic Languages from the Perspective of Areal Linguistics" Sangyub BAEK Chairperson: Toshiro TSUMAGARI General Discussion			
		15:30	Comment: Shinko OGIHARA			
16:00	Visit to the Hokkaido Museum of Northern Peoples	16:00	Closing Ceremony			
18:30	Reception		,			

北方民族博物館視察 10月7日(土)16:00~17:30(予定) シンポジウム参加者による北方民族博物館の展示視察をおこないます。

(貸切バス利用、参加無料)

レセプション 10月7日(土)18:30~(予定)

発表者を囲むレセプションを開催します。参加ご希望の方は事前にお申込みください。

会費:5,000円(当日申し受けます。)

会場: ホテル本陣網走湖(網走市大曲 34 / TEL.0152-44-5577)

弁当の斡旋 10月7日(土)・8日(日)

昼食用の弁当を斡旋いたします。1食800円です。ご希望の方は事前にお申し込み〈ださい。 (代金は当日、受付にて申し受けます。)

【申し込み・お問合せ先】

〒093-0042 網走市字潮見 309-1

北海道立北方民族博物館内・北方民族文化シンポジウム事務局

(担当 博物館課:笹尾、学芸グループ:中田)

TEL.0152-45-3888 / FAX.0152-45-3889 / E-mail: tonakai@hoppohm.org

シンポジウムのお申し込みは、次の事項について、ファックス、郵便、電子メール等にてご連絡 〈ださい。

第32回北方民族文化シンポジウム参加申込書

ふりがな	電話番号	北方民族博物館 視察 10/7	弁 当		レセプション
氏 名	电阳田与		10/7	10/8	10/7
		参 加	要	要	参 加
		不参加	不要	不要	不参加
		参 加	要	要	参 加
		不参加	不要	不要	不参加
		参 加	要	要	参 加
		不参加	不要	不要	不参加

^{*}氏名には必ずふりがなを付してください。

^{**}電話番号は開催内容に大きな変更が生じた場合等の連絡に利用させていただきます。